

平成 28 年(2016 年) 1 月 5 日
教育部 生涯学習課

ダジャラーの頂点に輝くのはダレジャー! ?

D1 だじゃれグランプリ in 湖南省 開催

■趣旨・目的

人と人との関係が希薄になり、殺伐とした現代社会。小さなユーモアは皆の気持ちを温かくします。こんな時代だからこそ、「人と人との話・輪・和を深めたい。」そんな思いからだじゃれグランプリを湖南省で今年も開催します。湖南省での開催は5回目となります。同音異義語の多い日本語の特性もあり、だじゃれは昔から広く親しまれていることば遊びです。

トーナメント方式でだじゃれを競います。

絵本作家や、ミュージックユニットによる楽しいハーフタイムショーも予定しています

■日時

平成 28 年 1 月 31 日(日) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

■会場

湖南省石部文化ホール

■入場料

無料

■内容

D1 だじゃれグランプリは、絵本作家・シンガーソングライターの中川ひろたかさんが考案した、「だじゃれ好きの、だじゃれ好きによる、だじゃれ好きのための選手権大会」。

今回の大会では、市内全小学校からと、一般予選会を勝ち抜いた、計 20 組によりトーナメント方式でだじゃれを競い合います。一試合は、2 チームが出されたお題に対し持ち時間 30 秒で考え発表し、3 名の審査員の判定により勝者を決めます。

■問い合わせ

担当課名：教育委員会事務局教育部 生涯学習課 担当者名：吉永恵子

(直通)0748-77-6250 (FAX)0748-77-6253

湖南省文化体育振興事業団(甲西文化ホール内)「いべっく D1 担当」

(電話)0748-72-2133 (FAX)0748-72-7305 (担当直通/20:00~22:00)090-9282-2641



〒520-3288

滋賀県湖南省中央一丁目 1 番地

湖南省役所 秘書広報課

TEL 0748-71-2314 FAX 0748-72-1467

だじゃれ好きのだじゃれ好きによるだじゃれ好きのための大会
トーナメントでだじゃれを競います!

in湖南省市

D1だじゃれグランプリ

2016年 1月 31日(日)

13時30分～16時30分

湖南省市石部文化ホール

入場無料

■ 出場選手

市内小学校、一般枠 より

★大会では飛入り枠を設けません。

一般枠予選会

1月31日(日) 10時から
石部まちづくりセンター視聴覚室
どなたも見学OK!

ダジャラーの頂点に
輝くのはダシジャー!?

■ 出演

会長：中川ひろたか、 司会：小笠原大輔

審判：高島純、市居みか、谷畑英吾

ショー：gaagaaS

絵本作家や gaagaaSのハーフタイムショーもお楽しみに!

主催：D1だじゃれグランプリin湖南省市運営委員会

共催：湖南省市、湖南省市教育委員会、(公財)湖南省市文化体育振興事業団、石部文化ホール自主事業実行委員会いっく

協力：湖南省市地域おこし協力隊

お問合せ：D1だじゃれグランプリin湖南省市運営委員会 担当 筒井 (携帯 090-9282-2641、20～22時)

(公財)湖南省市文化体育振興事業団 (9～17時、月曜休館) e-mail ishibeHall@konan-buntai.jp

D1だじゃれ グランプリとは

わたしたち日本人は、世界的にも有数のユーモア民族らしい。なぜなら、一年中で一番大切な日、お正月に、わたしたちはだじゃれを言って、大笑いしているのです。

たとえば、めで鯛・よろ昆布・豆になる・・・などなど。これ、全部、だじゃれです。だじゃれは、わたしたちの生活に根づいているといっても華嚴の滝ではありません。

また、だじゃれは、いわゆる言葉遊びの一つです。谷川俊太郎、井上ひさしなど、日本語の達人はみんなだじゃれの名人です。

シェークスピアも ルイスも ミルンも ジョン・レノンもみんなだじゃれの天才でした。

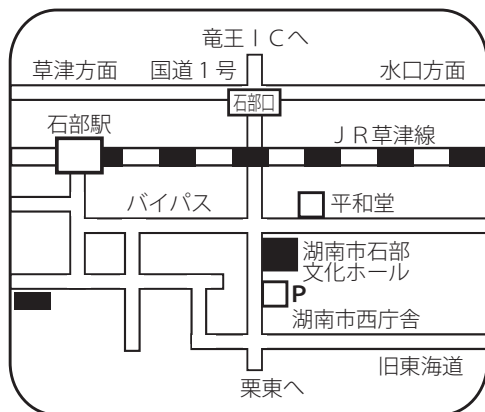
国語教育においても日本語と仲良くなるきっかけとして、だじゃれは学校のカッコウの「教材」となるでしょう。

笑うこと、ユーモアが、人々の心を温かくすることをわたしたちは知っています。今の世の中、まさに最も必要なことかもしれません。

『D1 だじゃれグランプリ』は、世界を救う！

D1 だじゃれグランプリ会長
中川ひろたか

■ 湖南省石部文化ホール



- 湖南省石部中央1-2-3 電話0748-77-8657
- 電車：JR 琵琶湖線で草津駅乗換え。草津線 石部駅下車。湖南省石部西庁舎方面へ徒歩15分。
- 車：国道1号線 信号石部口を西庁舎方面へ。西庁舎の駐車場をご利用下さい。

profile

D1 会長 中川ひろたか (シンガーソングライター)

1954年 埼玉県生まれ。元保育士。バンド「トラヤ帽子店」で、リーダーとして活躍。作曲した『世界中のこどもたちが』が音楽の教科書に。1995年『さつまのおいも』で絵本デビュー。1998年ソングレコード設立。2004年D1 だじゃれグランプリ開催。2005年『ないた』で日本絵本大賞受賞。2011年「みんなともだちプロジェクト」設立。A1 あそびうたグランプリ、C1 カロムグランプリ主宰。

歌に『にじ』『みんなともだち』『はじめの一步』『ともだちになるために』他。絵本に『だじゃれどうぶつえん』(絵・高島純) 『こぶたのプルトン』(絵・市居みか) 他多数。2013年、究極のだじゃれ本『えっちらおっちら日本だじゃれ旅』(絵・高島純) 発刊。2014年11月「カンレキ2周目ライブ」を鎌倉で開催。

審判 高島純 (絵本作家)

1948年 名古屋市生まれ。『だれのじてんしゃ』(フレーベル館) でポローニャ国際児童図書展グラフィック賞、『オー・スッパ』(講談社) で日本絵本賞、『ふたりのナマケモノ』(講談社) で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。

絵本に『オレ・ダレ』『プービーとすべりだい』(講談社)、『おとうさんのえほん』『だじゃれどうぶつえん』(絵本館)、『どうぶつ しんちょうそくてい』(アリス館)、『十二支のことわざえほん』(教育画劇)、『どうするどうする あなのなか』(福音館)、『モジャキのくすり』(ほるぷ出版)、『ぞうさんのおとしあな』(ポプラ社)、『よいこはもうねるじかん』(BL出版) など多数。

審判 市居みか (絵本作家・イラストレーター)

1968年 兵庫県生まれ。絵本に『ろうそくいっぼん』(小峰書店)、『イモムシかいぎ』(小学館)、『こぶたのプルトン』シリーズ(アリス館)、『どろきょうりゅう』(文中川ひろたか、鈴木つばさ/世界文化社) など多数。講演会、朗読会や絵本作りのワークショップなどを各地で開催。2000年より滋賀県信楽のもと診療所だった古家をアトリエに改造して、夫、息子、猫のラムネと在住。

審判 谷畑英吾 (湖南市長)

湖南市長。滋賀県庁職員、甲西町長を経て、2004年湖南市の初代市長に就任。現在3期目。「こなん」市にかけて「名探偵コナン」でまちおこしをしている北栄町との交流をはじめ、ゆるキャラならぬリアルキャラの「こにゃん市長(猫市長)」をつくったり、「心のインフラづくり」として吉本興業株式会社と連携・協力を結んだりする。英国放送協会でない方のBBCであるびわ湖放送「びわカンびわ湖ガチンコ議会」にレギュラー出演中。

司会 小笠原大輔 (D1 滋賀大会・東京大会優勝)

1984年 滋賀県生まれ。もりやま青年団初代団長。現役小学校教師。言語環境を整えるために校内でだじゃれ番組を企画・放送したことから、だじゃれ界に片足を突っ込むこととなる。

ショー gaagaaS (2015年 A1 あそびうたグランプリ参加)

2013年10月結成。ギター担当のまつむらしんごと、キーボード担当のべつぷのどかによる、ニューハイパーキッズミュージックユニット。大人から子どもまでみんなで楽しめるうた・遊びをテーマに、元気あふれるステージをお届けします。